

<試験の区分（林学）>

九州森林管理局 宮崎森林管理署 令和5年度採用



【1日の仕事の流れ】

8：30 出勤

メールのチェック後、その日行わなければならない仕事を上司と確認して一日のスタートです。

9：00 収入事務

入札がある日は、入札会場の準備や入札書の確認など入札の補助業務を行います。
落札された物件については、収入事務として必要な書類の確認・作成を行っていきます。

12：00 昼休み

宿舎が署の隣にあるので帰ってゆっくりご飯を食べることが多いです。現場に行った際は同僚の方とその地域のご飯屋に行って食べています！

13：00 業務再開

引き続き、署内で収入事務を行います。月の前半は職員の方々が現場に行った際の旅費をチェックします。

17：15 退庁

急な案件がない限り、定時で帰っています。繁華街が近いので、仕事終わりに買い物や食事に出かける等して楽しんでいます。

① 現在はどのような仕事をされていますか？

総務グループで経理を担当しており、国有林内の丸太や立木等の販売に係る収入事務（契約書の作成等）がメインです。その他にも入札の補助や、物品の発注、旅費のチェックといった様々な事務作業も行っています。一見地味な仕事だと思われるかもしれませんが、お金が関わる事業は全て経理を経由します。そのため署でどんな事業が動いているか把握することができ、非常に勉強になります。また、経理の仕事に余裕がある時は、ドローンを使った業務や、国有林と私有地の境界測量などの現場業務に同行させていただいています。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

専攻は森林共生学で、業務の中で出てくる森林関係の専門的な用語が理解できたときは活かされていると感じます。業務で分からないことが出てきても上司の方に質問すると丁寧に説明してくださるので大学で専攻していなくて心配する必要は全くありません。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

九州で問題となっているシカによる苗の食害対策として、シカの侵入防止ネットを地域の住民や大学生と協力して設置したことが特に印象に残っています。森林を次世代へ残すために行っている取り組みを地域の方々へ知っていただく業務に関われたことは良い経験になりました。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

木材販売、造林、森林環境教育等、様々な業務があるので、専門性を生かしたい方が活躍できる職場だと思います。また、林学を学んでいなくても現場に出ることが多いので、外に出ることや森林が好きな方にピッタリだと思います！興味を持った方は是非受験してみてください。